



# 第 37 回日本障害者歯科学会総会および学術大会

## Web 開催版 開催趣意書

(2020.6.23 改訂)

ご協力をお願い

第 37 回日本障害者歯科学会総会および学術大会  
大会長 宮城 敦  
関東障害者歯科臨床研究会会長 (神奈川歯科大学特任教授)

## ご 挨拶

謹啓 貴社に於かれましては益々清栄のこととお慶び申し上げます。平素より種々にわたりましてご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度は、令和2年11月13日(金)～15日(日)に横須賀芸術劇場・横須賀市産業交流プラザ・メルキュールホテル横須賀にて本大会を開催すべく準備を進めておりましたが、この度の新型コロナウイルスの感染拡大の観点で慎重に協議を重ねました結果、現地開催を中止し、「Web開催」に変更する運びとなりました。

大会の現地開催の中止により、企業展示やランチョンセミナー等を予定されていた企業の皆様方におかれましては、多大なご迷惑、ご負担をおかけしますことをお詫び申し上げます。

今回の学術大会は「誰も一人にさせない社会をめざして」をメインテーマとさせていただきます、Web開催へと開催方式をシフトさせていただきましたので、自宅や職場など時間や場所を問わず、本学会にご参加いただくことが可能になります。日本障害者歯科学会史上初のWeb開催となります。

つきましては、質を担保しつつ、充実した学会を目指したいと考えておりますが、何分にも学術大会の開催には諸経費を要します。本学術大会の開催にあたり、この趣旨にご理解とご支援の程をお願い申し上げ、格別のご高配を賜りますれば幸甚に存じます。

本来ならば、ご拝眉のうえお願い申し上げるところではございますが、取り敢えず書面にてお願いさせていただきます。

末筆ながら、皆様の益々のご健勝をお祈り申し上げます。

謹白

第37回日本障害者歯科学会総会および学術大会  
大会長 宮城 敦  
関東障害者歯科臨床研究会会長（神奈川歯科大学特任教授）

# 開催概要

1. 会議の名称 第37回日本障害者歯科学会総会および学術大会
2. 大会長 宮城 敦 《関東障害者歯科臨床研究会会長（神奈川歯科大学特任教授）》
3. 会 期 2020年11月13日（金）～23日（月）
4. ホームページ <http://www.kokuhoken.jp/jsdh37/>
5. 会議開催計画の概要

## (1) 学術集会プログラム（予定）

### 1) 特別講演Ⅰ：「自閉症への対応（仮）」

内山登紀夫先生（横浜発達クリニック院長，大正大学教授）

### 2) 特別講演Ⅱ：「日本の障害者歯科の歴史（仮）」

笠原 浩先生（松本歯科大学名誉教授）

### 3) 教育講演Ⅰ：「医療事故は低減出来る～医療システムの問題点と解決の考え方～（仮）」

河野竜太郎先生（株式会社安全推進研究所・自治医科大学名誉教授）

（専門医更新の単位取得の基本研修会：医療安全セミナー（予定））

### 4) 教育講演Ⅱ：「一般開業医に役立つ摂食嚥下機能療法の実践（仮）」

植田耕一郎先生（日本大学歯学部歯学科摂食機能療法学教授）

### 5) 教育講演Ⅲ：「遺伝子疾患の医学的対応の現状～歯科医療の求められるもの～（仮）」

近藤達郎先生（みさかえの園総合発達医療福祉センターむつみの家診療部長・長崎大学医学部臨床教授）

### 6) 教育講演Ⅳ：「筋ジストロフィーへを知り，患者をささえる（仮）」

河原仁志先生（りべるたすクリニック院長）

### 7) 教育講座

#### ① 「成人先天性心疾患（ACDH）と歯科治療～増え続けるACDH患者の安全な歯科治療を実現するには～」

大渡凡人（公立大学法人九州歯科大学リスクマネジメント歯科学分野，口腔保健・健康長寿推進センター）

#### ② 「重症心身障害者における摂食機能障害の重症度別タイプ」

大塚義顕（国立病院機構千葉東病院歯科）

#### ③ 「歯科衛生士による脳卒中患者のオーラルマネジメント～回復期からの関わり方のコツ～」

二宮静香（医療法人博仁会 福岡リハビリテーション病院歯科）

#### ④ 「障害を有する小児患者の口腔内の特徴と歯科的対応について」

朝田芳信（鶴見大学歯学部小児歯科学講座）

- 8) シンポジウムⅠ：「障害児・者の口腔機能支援における多職種連携（仮）」
  - 9) シンポジウムⅡ：「高齢社会を支える障害者歯科医療のあり方を考えるー終末期までの介護と医療ー（仮）」
  - 10) シンポジウムⅢ：「私の障害者歯科～障害者の患者様にどう対応していますか？～（仮）」
  - 11) シンポジウムⅣ：「未来の障害者歯科医療 ～超高齢者社会医療への展開～（仮）」
  - 12) 市民公開コンサート（予定・変更の可能性あり）
    - ①MIMO（ダウン症児の母親，シンガーソングライター）
    - ②ホンキートンク（知的障害者のアフリカ太鼓群団）
  - 13) 市民公開講座：「障害者の自立を目指して（仮）」（予定・変更の可能性あり）

金澤泰子先生（書道家，ダウン症の書道家金澤泰子氏の母親）
  - 14) 一般演題：ポスター発表形式
  - 15) 宿題委託研究報告：「Tourette 症候群のチック症状に対する歯科スプリントによる治療効果」

村上旬平（大阪大学歯学部附属病院障害者歯科治療部）
  - 16) 企業セミナー：2題（予定）
  - 17) 学会委員会主催企画集会：4題  
（専門医更新の単位取得のための基本研修会：院内感染セミナー（予定））
- 2) 参加者 日本障害者歯科学会員及び医療関係者
- 3) 参加者予定数 2,000名

## 各種協賛募集要項

### 1. 寄付金募集について

- 1) 協賛金の目的：第37回日本障害者歯科学会総会および学術大会の開催資金
- 2) 協賛金の使途：第37回日本障害者歯科学会総会および学術大会の準備および運営費用の一部
- 3) 募集期間：2020年10月16日（金）まで
- 4) 協賛金：100,000円／1口 1口以上
- 5) 特典：参加登録された皆様に、貴社の商品チラシを原則として、1口の協賛に対し、A4サイズ1枚を配布いたします。（希望者される場合は2020年10月23日（金）までに運営事務局まで2100部を事務局までお送りください）
- 6) 申込方法：申込書（最終頁）に必要事項をご記入の上、FAXにて運営事務局までお送りください。お支払いにつきましては、後日、ご請求書を送らせていただきます。

### 2. 大会 Web 広告掲載募集について

本学術大会におきましても、専用ホームページを開設いたします。

事前登録、演題登録等々、全てをホームページで行いますので、参加者が必ず閲覧するホームページとなり、宣伝効果には十分かと思えます。

- 1) URL：<http://www.kokuhoken.jp/jsdh37/>にバナーをリンクします。
- 2) 広告掲載費：50,000円（トップページのみ） 100,000円（全ページ）
- 3) 申込方法：趣旨にご賛同賜りご協力いただけます場合は、申込書（最終頁）にご記入の上、事務局にご返送願います。また、書類をご送付いただきました後、  
[jsdh37@kokuhoken.jp](mailto:jsdh37@kokuhoken.jp)まで、御社のロゴマーク（150pixel × 30～60pixel）とリンク先URLをお送りください。リンクを張らせていただきます。  
なお、入金先につきましては、後日お送りする請求書に記載させていただきます。
- 4) 申込期限：2020年10月16日（金）まで

#### ■ 各種問合せ先 ■

第37回日本障害者歯科学会学術大会運営事務局

〒170-0003 東京都豊島区駒込 1-43-9 駒込 TS ビル 402

(一財)口腔保健協会 コンベンション事業部内

TEL 03-3947-8761 FAX 03-3947-8873 E-mail [jsdh37@kokuhoken.jp](mailto:jsdh37@kokuhoken.jp)

# 第 37 回日本障害者歯科学会総会および学術大会

## 企 業 申 込 書

貴社名			
ご担当部署		ご担当者名	
連絡先住所	〒		
TEL		FAX	
E-Mail			
申込区分	*該当口欄にチェック印 (レ) を記入して下さい。		
寄付	<input type="checkbox"/> 協賛します ( ) 口、協賛します。 _____ 円 ⇒ チラシ封入 <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない <input type="checkbox"/> 協賛しません		
Web 広告	<input type="checkbox"/> 希望する ( トップのみ 全頁 ) <input type="checkbox"/> 希望しない		
その他	(上記項目以外で、ご協力いただける事がございましたら、ご記入ください)		

**FAX 03-3947-8873**